

北本市防災マップ



●地震ハザードマップ ●洪水ハザードマップ

地震や洪水などの自然災害は、ときとして、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日ごろから防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。災害に備え、自分の家の安全対策や、身の安全の守り方を知っておく必要があります。

北本市では市民のみなさまの生命と財産を守るため平成28年度に作成した「北本市防災マップ」を改訂しました。防災対策には、絶対大丈夫というものはありません。自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

令和7年3月 北本市

わが家の防災対策(家屋)

耐震診断・耐震改修の支援制度

北本市では、地震などの災害に強いまちづくりを目指し、住宅と特定建築物の耐震化の目標を定め、建築物の耐震診断、耐震改修工事の促進を図ることを基本方針とした「北本市住宅・建築物耐震改修促進計画」を平成19年度に策定し、令和2年度に改定を行いました。その施策として木造住宅の耐震化を促進することを目的とした無料簡易耐震診断、耐震診断・耐震改修計画費の補助、及び耐震改修工事費の補助を行っています。

- 耐震診断補助制度
- 耐震改修計画補助制度
- 耐震改修工事補助制度

対象となる建物 市内に現存する木造住宅で、昭和56年5月31日以前の建築基準法に基づき着工された地上2階以下の在来軸組工法又は枠組壁工法による一戸建て住宅（住居部分が1/2以上の店舗等を兼ねるものを含む）



北本市都市整備部建築開発課指導担当 電話：048-594-5549(直通)

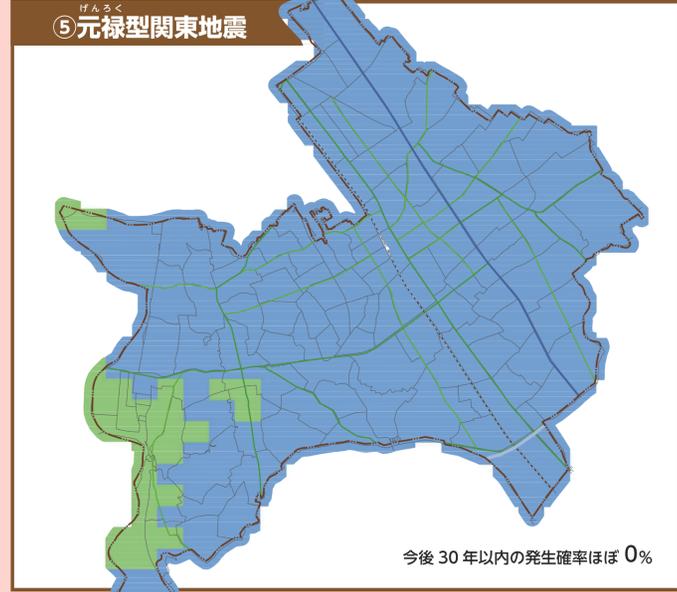
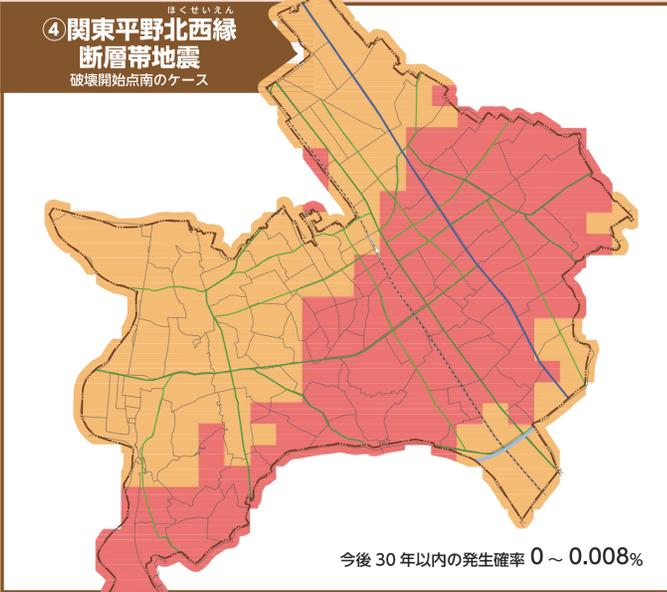
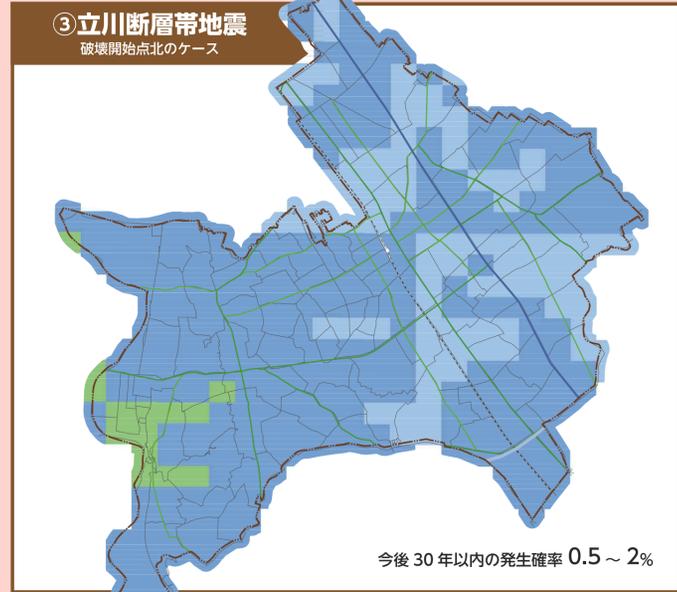
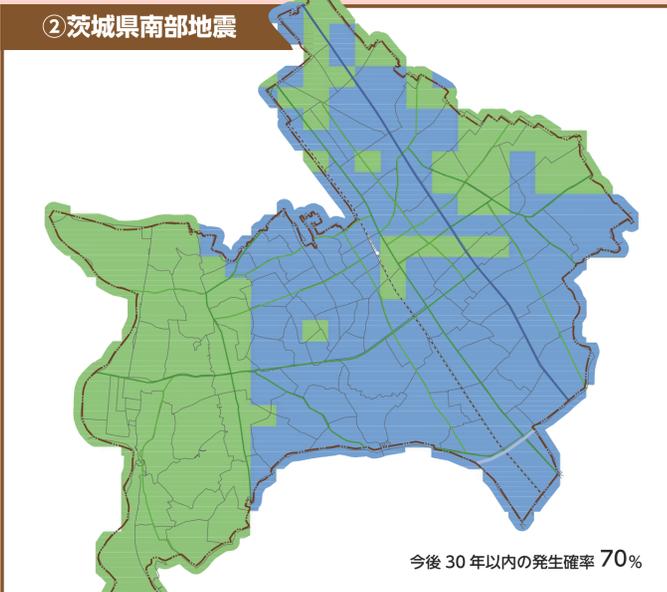
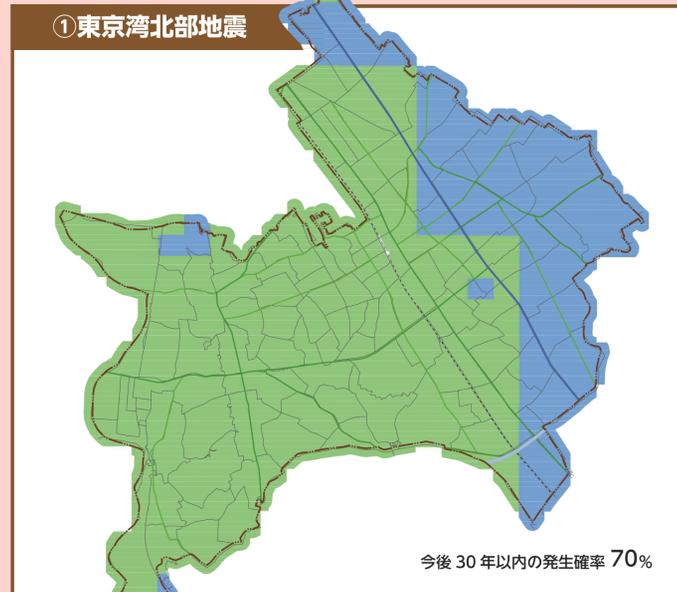
わが家の防災対策(家内)

- 窓ガラスには、飛散防止フィルムを全面に貼りましょう。
- カーテンは防災加工のものにしましょう。
- ガラスの破片によるけがを防止するため、スリッパなどの室内履きを身近に用意しておきましょう。
- 窓ガラスには、飛散防止フィルムを全面に貼りましょう。
- 揺れそうなものはひもで固定しましょう。
- カーテンは防災加工のものにしましょう。
- 寝室にはものを置かないようにしましょう。
- 火元に消火器を設置しましょう。
- 基礎を補強しましょう。
- 懐中電灯、ラジオ、非常食、缶などが入った非常持ち出し袋を常備しましょう。
- タンスなどの背の高い家具はL型金具や支え棒で固定しましょう。
- 扉に留め具を付けましょう。
- 常時水をためておきましょう。

北本市の想定震度分布図

震度階級	
7	5強
6強	5弱
6弱	4

地震ハザードマップ



埼玉県では、県に大きな被害をもたらす可能性がある地震として、以下の5つの地震に対しての地震被害想定調査結果を平成26年3月に公表しています。ここでは、これらの地震における北本市の震度分布図を示しています。また、各地震における被害想定の数値は右の2次元バーコードから北本市地域防災計画をご覧ください。



情報の入手先

北本市

インターネット 北本市ホームページ <https://www.city.kitamoto.lg.jp/>
災害発生時又は災害が発生しそうなときは、避難所開設情報等を掲載します。

メール 北本メール(メール配信サービス)
北本市では、緊急災害時の避難指示、避難所開設状況などの情報、火災予防などのお知らせ、その他の危機事業に関する情報をあらかじめ登録していただいた携帯電話やパソコンへ電子メールで配信するサービスを行っています。

防災情報

- 地震や台風などの防災に関する情報
- 防災行政無線の放送内容等

登録方法1

カメラ機能付き携帯電話で右のQRコードからメールアドレスを読み取り、空メール送信後、手順に従って登録して下さい。

登録方法2 下記アドレスへ空メールの送信でも登録できます。
kitamoto-mail@emp-sa.smart-lgov.jp



埼玉県

インターネット 埼玉県防災ポータルサイト <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/>

メール 防災情報メールサービス
登録された方の携帯電話等に、防災に関する情報をメールでお知らせします。気象警報・注意報、地震情報、竜巻注意情報、土砂災害警戒情報、洪水予報、熱中症警戒アラート、避難情報、避難所等情報※、危機管理情報、埼玉県からのお知らせ
※避難所等情報の配信をご希望される場合には、あわせて「避難情報」の登録も同様に行ってください。
saitamaken@jijo.bosai.info

登録方法1

カメラ機能付き携帯電話で右のQRコードを読み取り、サイトに接続後、手順に従って登録して下さい。

登録方法2 下記アドレスへ空メールの送信でも登録できます。
saitamaken@jijo.bosai.info



関係機関

インターネット 防災情報提供センター <https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
防災情報のページ(内閣府) <https://www.bousai.go.jp/>
気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

わが家の防災メモ

避難所 (指定されている避難所を参考にご家族で決めて下さい)	家族の連絡先 氏名	電話番号
家族が離ればなれになったときの集合場所		

お問い合わせ先 北本市くらし安全課危機管理・消防防災担当 048-594-5523

災害用伝言サービス

災害時の音声の伝言板「災害用伝言ダイヤル171」

- 自分の無事を知らせるために録音する。
伝言を録音する 171-1 → 自分の固定電話(市外局番から)または携帯電話 → 1 「録音」する(30秒以内)
- 相手の無事を確認するために再生する。
伝言を再生する 171-2 → 相手の固定電話(市外局番から)または携帯電話 → 1 「再生」が始まる
「おかあさんは大丈夫よ...」

災害時の文字の伝言板「災害用伝言板」

携帯電話を利用して安否情報を登録でき、家族や知人の安否確認を携帯電話やパソコンから確認できます。

- 携帯電話各社のWebサイトトップ画面の「災害時伝言板」を選ぶ
- 登録を選ぶ → 残したいメッセージの項目を選ぶ(コメントも入力可能) → 登録を押す
- 確認を選ぶ → 相手の携帯電話を入力 → 確認を押す

想定地震の断層位置図



被害が最も大きくなると想定される(④関東平野北西縁断層帯地震)について、震度と建物構造、建築年次別の建物棟数(平成28年11月1日時点)から全壊の割合を算出して、5段階の危険度として示した「地域の危険度マップ」は上記の2次元バーコードからリンク先をご覧ください。

出典)「埼玉県地震被害想定調査」(平成26年3月、埼玉県)

想定地震とその概要

想定地震名	マグニチュード	想定概要	※今後30年以内の発生確率	地震のタイプ
①東京湾北部地震	7.3	フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映	70%	海溝型
②茨城県南部地震	7.3		70%	海溝型
③立川断層帯地震	7.4	最近の知見に基づく震源条件により検証	0.5～2%	活断層型
④関東平野北西縁断層帯地震	8.1	深谷断層と綾瀬川断層を一体の断層帯として想定	0～0.008%	活断層型
⑤元禄型関東地震	8.2	過去の記録等で、首都圏に大きな被害をもたらしたとされる巨大地震を想定(相模湾～房総沖)	ほぼ0%	海溝型

注) ※は地震調査研究推進本部による長期評価を参照にしたもの。 出典)「埼玉県地震被害想定調査」(平成26年3月、埼玉県)